

第3章 サービス提供の現状と推移

1 介護保険サービス

(1) 施設介護サービス

介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

サービス内容							
常時日常生活の介護が必要で在宅で介護が困難な場合に入所し、入浴、排せつ、食事等の日常生活や療養の世話や機能訓練を行います。							
第2期事業計画							
入所が必要な方への優先入所の方策を検討します。							
区	分	14年度	進捗率	15年度	進捗率	16年度	進捗率
介護老人福祉施設 （特別養護老人ホーム）	計画（人）	55	112.7%	68	94.1%	70	95.7%
	実績（人）	62		64		67	
経過措置対象者	計画（人）	2	50.0%	1	0.0%	1	0%
	実績（人）	1		0		0	
現 状	平成16年度の進捗率は95.7%で、経年的には入所者数は徐々に増加しています。						

介護老人保健施設（老人保健施設）

サービス内容							
病状が安定した要介護状態の方が入所し、医療的管理下で看護や介護、機能訓練など日常生活のケアを行います。							
第2期事業計画							
本来入所すべき対象者のスムーズな入所の促進を図ります。							
区	分	14年度	進捗率	15年度	進捗率	16年度	進捗率
介護老人保健施設 （老人保健施設）	計画（人）	50	110.0%	60	93.3%	62	96.8%
	実績（人）	55		56		60	
現 状	平成16年度の進捗率は96.8%で、経年的には入所者数は徐々に増加しています。						

介護療養型医療施設（療養型病床群）

サービス内容							
病状が安定し、長期療養を必要とする要介護の状態の方が、療養病床をもつ医療機関で、療養上の管理や看護や介護や機能訓練等の必要な医療を行ないます。							
第2期事業計画							
町内の介護療養型医療施設の整備を検討します。							
	区 分	14年度	進捗率	15年度	進捗率	16年度	進捗率
介護療養型医療施設 （療養型病床群）	計画（人）	46	67.4%	35	80.0%	36	80.6%
	実績（人）	31		28		29	
現 状	平成16年度の進捗率は80.6%で、経年的には入所者数はほぼ横ばいで推移しています。						

（2）居宅介護サービス

訪問介護（ホームヘルプサービス）

サービス内容							
ホームヘルパーが家庭を訪問し、入浴・排せつ・食事等の身体介護や、掃除・洗濯・食事など生活援助を行います。							
第2期事業計画							
町内の事業所における24時間対応など、多様なニーズに対応するための供給体制の整備を図ります。							
	区 分	14年度	進捗率	15年度	進捗率	16年度	進捗率
訪問介護 （ホームヘルプサービス）	計画（回/年）	20,534	52.0%	13,286	72.3%	14,426	56.5%
	実績（回/年）	10,674		9,605		8,147	
現 状	平成16年度の進捗率は56.5%で、14年度以降は年々減少傾向がみられます。デイサービスなどの通所サービス及び入所サービスの利用増加の影響と思われます。						

訪問入浴介護

サービス内容							
在宅で寝たきりの高齢者に対し、入浴設備や簡易浴槽を積んだ移動入浴車などで訪問し、入浴の介助を行います。							
第2期事業計画							
ニーズに迅速に対応するための供給体制の整備を図ります。							
区	分	14年度	進捗率	15年度	進捗率	16年度	進捗率
訪問入浴介護	計画(回/年)	26	34.6%	170	22.4%	185	36.8%
	実績(回/年)	9		38		68	
現 状	平成16年度の進捗率は36.8%で、経年的には利用者は徐々に増加しています。						

訪問看護、訪問リハビリテーション

サービス内容							
訪問看護ステーションなどの看護師等が家庭を訪問して、主治医との連絡を取り、療養上の世話や必要な診療の補助を行います。							
訪問リハビリテーションは、理学療法士や作業療法士が家庭を訪問して、心身の機能の維持回復のため必要なリハビリテーションを行ないます。							
第2期事業計画							
訪問看護の実施にあたっては、福祉と医療との連携を強化します。							
訪問リハビリテーションに関しては、町内及び町外の医療機関などと実施に向けての協議を行ないます。							
区	分	14年度	進捗率	15年度	進捗率	16年度	進捗率
訪問看護	計画(回/年)	4,843	118.1%	6,423	78.6%	6,974	57.4%
	実績(回/年)	5,722		5,050		4,000	
訪問リハビリ テーション	計画(回/年)	0	%	0	%	0	%
	実績(回/年)	0		0		0	
現 状	平成16年度の進捗率は57.4%で訪問看護は年々減少の傾向がみられます。 訪問リハビリテーションは、利用できる実施機関がない状況です。						

居宅療養管理指導

サービス内容							
医師、歯科医師等が要介護者の家庭を訪問し、療養上の管理や指導を行います。							
第2期事業計画							
実施医療機関の増加に向けての検討を行います。							
区	分	14年度	進捗率	15年度	進捗率	16年度	進捗率
居宅療養管理指導	計画(人)	-	-	142	347.2%	154	427.9%
	実績(人)	349		493		659	
現 状	平成16年度の進捗率は427.9%で利用者は年々増加しています。						

通所介護(デイサービス)・通所リハビリテーション(デイケア)

サービス内容							
<p>通所介護</p> <p>通所による日常動作訓練、入浴、食事の提供、生活指導、健康チェックなどのサービスを提供し、高齢者の心身機能の維持や生活支援を行い、家族の負担を軽減することを目的に行っています。</p> <p>通所リハビリテーション</p> <p>心身の機能の維持回復を図り、日常生活の自立を助けるため、医学的管理のもとで、入浴、食事等の介護や機能訓練などのサービスを行うもので、老人保健施設及び病院又は診療所で行っています。</p>							
第2期事業計画							
利用増加に対応した供給体制の整備を図ります。							
区	分	14年度	進捗率	15年度	進捗率	16年度	進捗率
通所介護 (デイサービス)	計画(回/年)	5,471	79.8%	5,346	128.4%	5,804	158.0%
	実績(回/年)	4,366		6,866		9,173	
通所リハビリテーション (デイケア)	計画(回/年)	5,471	129.1%	5,346	94.7%	5,804	68.1%
	実績(回/年)	7,061		6,107		4,772	
現 状	<p>平成16年度の進捗率は通所介護は158.0%、通所リハビリテーションは68.1%です。</p> <p>通所介護は15年度1ヶ所増加し、利用者は年々増加傾向です。</p> <p>通所リハビリテーションは町内1ヶ所で、利用者は減少傾向がみられます。</p>						

短期入所生活介護・療養介護（ショートステイ）

サービス内容							
<p>要介護者等の在宅生活を維持する観点から施設へ短期入所して、入浴、排泄、食事等の介護等日常生活の世話や機能訓練を行ないます。</p> <p>日常生活上の介護を特別養護老人ホームで受ける「短期入所生活介護」と医学的管理のもと老人保健施設などで受ける「短期入所療養介護」があります。</p>							
第2期事業計画							
ベッド数の増加を含めた体制の整備を図ります。							
区	分	14年度	進捗率	15年度	進捗率	16年度	進捗率
短期入所生活介護	計画（日/年）		%		%		%
	実績（日/年）	918		1,254		1,129	
短期入所療養介護	計画（日/年）		%		%		%
	実績（日/年）	412		1,164		1,325	
現 状	<p>ショートステイ利用日数は、著しい増加がみられます。</p> <p>在宅介護を支えるために、重要な役割を果たしています。</p>						

認知症対応型共同生活介護（グループホームでの介護）

サービス内容							
<p>認知症の状態にある方について、その共同生活を営む住居において行われる入浴、排泄、食事等の介護などの日常生活の世話及び機能訓練を提供しています。</p>							
第2期事業計画							
サービス内容の周知等の強化及びサービスの質の向上に向けての検討を行います。							
区	分	14年度	進捗率	15年度	進捗率	16年度	進捗率
痴呆対応型 共同生活介護	計画（人）	10	60.0%	5	220.0%	6	283.3%
	実績（人）	6		11		17	
現 状	<p>平成16年度の進捗率は283.3%で、町内外で施設整備が進んでおり、利用者も増加傾向にあります。</p>						

福祉用具貸与・福祉用具購入費支給

サービス内容							
心身の機能が低下し日常生活を営むのに支障がある要介護者等の日常生活上の便宜や機能訓練のために必要な用具の貸与及び用具の購入費の支給を行います。							
第2期事業計画							
身体等の状況に応じた適切な用具の貸与及び購入に関する相談体制の充実と迅速な供給体制の整備を図ります。							
区	分	14年度	進捗率	15年度	進捗率	16年度	進捗率
歩 行 器	計画(台)	48	33.3%	17	%	20	%
	実績(台)	16					
車 椅 子	計画(台)	114	15.8%	21	%	27	%
	実績(台)	18					
特 殊 寝 台	計画(台)	18	177.8%	36	%	46	%
	実績(台)	32					
マ ッ ト レ ス	計画(枚)	18	450.0%	92	%	111	%
	実績(枚)	81					
徘徊感知機器	計画(台)	7	0%	1	%	0	%
	実績(台)	0					
エアーマット	計画(枚)	6	33.3%	2	%	4	%
	実績(枚)	2					
福祉用具購入費支給	件数(件)	82		77		71	
	金額(千円)	1,271		1,237		887	
現 状	福祉用具貸与の件数は年々増加しています。 福祉用具購入費支給件数及び金額もやや減少傾向にあります。						

住宅改修費の支給

サービス内容							
手すりや段差解消のためのスロープ設置など小規模な改修に対して費用を支給します。							
第2期事業計画							
在宅における生活の継続に向けての住宅改修に関する啓発活動の強化を図ります。							
区	分	14年度	進捗率	15年度	進捗率	16年度	進捗率
住宅改修費の 支給	計画(件)		%		%		%
	実績(件)	70		45		70	
主な内訳	手すりの取り付け47件 床段差の解消12件 床材の変更5件他						
現 状	改修内容は年によってばらつきがありますが、手すりの取り付けが一番多い状況です。						

特定施設入所者生活介護

サービス内容							
有料老人ホームなどに入所している高齢者も、必要な介護サービスを受けることができます。							
第2期事業計画							
ケアハウスについて、ニーズの適切な把握に努めながら、町内に施設整備の必要性等の検討を行います。							
区	分	14年度	進捗率	15年度	進捗率	16年度	進捗率
特定施設入所者 生活介護	計画(人)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	実績(人)	0		8		24	
現 状	計画策定後、14年度に町内に有料老人ホームが設置され、入所者が増加しています。						

2 高齢者保健福祉サービス

(1) 施設サービス

養護老人ホーム

サービス内容							
65 歳以上の身体又は精神上的の理由や環境・経済的な理由により、居宅での生活が困難な方が入所する施設です。							
第 2 期事業計画							
他市町村の養護老人ホームとの連携を図りながら、町立としての運営内容の検討を行ないます。							
区	分	14 年度	進捗率	15 年度	進捗率	16 年度	進捗率
養護老人ホーム	計画(人)	12	125.0%	14	114.3%	15	66.7%
	実績(人)	15		16		10	
現 状	やや減少傾向にあります。 17 年度から町立養護老人ホームは、運営業務を委託しました。						

高齢者交流施設

サービス内容	
高齢者福祉センターを当別町総合保健福祉センターの複合施設として平成 12 年度に新設しており、利用促進のための巡回バスの運行をしています。	
第 2 期事業計画	
利用促進のための方策の検討を行います。	
現 状	平成 12 年 11 月に当別町総合保健福祉センターの複合施設として、高齢者福祉センターを開設し、1 日平均 38 名程度の利用があります。 また、巡回バスを週 3 回(月・水・金)に運行し、センターの利用促進を行っています。

在宅介護支援センター

サービス内容	
在宅介護や介護予防を要する高齢者及びその介護者が、快適な在宅生活を送れるよう、必要な支援を行ないます。	
第2期事業計画	
在宅介護や介護予防に関する総合的な相談窓口としての周知と相談体制の充実を図ります。	
現 状	在宅介護や介護予防に関する総合的な相談窓口として各種相談に対応しています。相談件数 実 163 件延 237 件（16 年度） また高齢者保健福祉サービス全般の調整を担う機関として地域ケア会議を設置しています。 12 回開催（16 年度） その他食の自立支援事業や関係機関支援等実施しています。

（2）在宅サービス

生活支援ホームヘルプサービス

サービス内容							
日常生活において、何らかの支援を必要とする高齢者等を対象とし、生活支援と不安の緩和を行うため、家事援助、安否確認、生活相談などのサービスを提供します。							
第2期事業計画							
要介護認定で自立となった方に対する生活支援のため、継続的に実施していきます。							
区	分	14 年度	進捗率	15 年度	進捗率	16 年度	進捗率
利用者数	計画（人）	10	40.0%	5	80.0%	6	66.7%
	実績（人）	4		4		4	
	延回数(回)	224		250		231	
現 状	利用者は、変化ありません。 15 年度から社会福祉協議会に運営委託しています。						

除雪サービス

サービス内容				
65 歳以上のひとり暮らし高齢者世帯等で疾病などの身体上の理由により、自力で除雪が困難な世帯に対し玄関先及び通路の確保のため除雪を行います。(町民税非課税世帯)				
第 2 期事業計画				
冬期間においても在宅で安心して生活が送れるようサービスを継続します。なお、15 年度からは一部利用者負担を導入します。				
	区 分	14 年度	15 年度	16 年度
除雪サービス	計画数(世帯)	164	170	180
	利用者(世帯)	164	147	162
	延時間(時間)	3,480	2,863	3,901
現 状	当別町シルバー人材センターに委託して実施しています。(12 月から 3 月) 15 年度から一冬あたり 5,000 円(生活保護世帯無料)の利用者負担を導入しています。			

配食サービス

サービス内容				
65 歳以上のひとり暮らし高齢者に対する食事の機会の確保及び孤独感の解消のため、ボランティアの協力により食事の配送を行います。				
第 2 期事業計画				
15 年度からは利用負担の見直し(1 食 280 円から 300 円)を行い、今後は、対象地域の拡大や太美地区の配食回数の検討を行います。また、「食」に関わるサービスを「食」の自立の観点からアセスメントを行なったうえで計画的な提供を行なう内容について検討を行ないます。				
	区 分	14 年度	15 年度	16 年度
配食サービス	計画数(人)	67	70	80
	利用者(人)	67	55	59
	延配食数(食)	7,551	7,073	6,568
現 状	社会福祉協議会に委託して実施しています。 (夕食を週 5 回以内。太美地区は週 2 回以内配食)			

緊急通報サービス

サービス内容				
65 歳以上のひとり暮らし高齢者世帯等に対し、急病や事故などの緊急時に外部と連絡ができる緊急通報装置（ペンダント型無線発信装置付）を設置し、24 時間対応により日常生活の安全の確保を図るサービスです。				
第 2 期事業計画				
装置の設置方法を給付から貸与に変更し、定期的な保守を含めたサービスを行ないます。また、既設の機器が老朽化してきていることから、随時交換をしていきます。				
	区 分	14 年度	15 年度	16 年度
緊急通報サービス	計画数(世帯)	67	70	75
	設置数(世帯)	67	71	68
	通報回数(回)	281	186	119
現 状	<p>設置数はほぼ横ばいです。</p> <p>緊急通報受信業務は、北海道健康づくり財団に委託し、緊急通報装置は対象者に給付し、15 年度から貸与に変更しています。</p>			

外出支援サービス

サービス内容	
身体上の理由により一般の交通機関を利用することが困難な高齢者に対して、移送用車両により自宅と医療機関などの間を送迎するサービス	
第 2 期事業計画	
サービス実施に向けて検討します。	
現 状	<p>未実施のサービスです。</p> <p>町のホームヘルパーが運転して実施している「通院乗降介助」で対応しています。</p> <p>18 年 4 月までに道路運送法による事業許可を必要とするため、利用者の移送方法について検討が必要な状況です。</p>

成年後見制度利用支援

サービス内容	
ひとり暮らしの認知症高齢者に対して、サービスの利用や日常的な金銭管理などについては、地域福祉権利擁護制度による生活支援員の活用を図るとともに、相続・契約・財産管理等に関しては成年後見人の支援が得られます。	
第2期事業計画	
成年後見人制度の利用による費用の助成について検討します。	
現 状	17年度より成年後見人制度申し立て費用の予算計上しています。

住宅改修支援

サービス内容	
13年度より介護保険制度を利用した住宅改修費の支給申請に際して、介護支援専門員等が作成する理由書の作成手数料として1件当たり2,000円を助成しています。	
第2期事業計画	
住宅改修が円滑に行われるよう支援を継続していきます。	
現 状	作成手数料として助成していましたが、ケアマネジャーの業務の位置付けの中で、16年度から廃止しています。

家族介護者ヘルパー受講支援

サービス内容	
高齢者を現に介護しているか又は介護していた家族で、ヘルパー研修2級又は3級課程を受講する方に対して、30,000円を限度に受講料を助成し、家庭介護の経験を生かしてホームヘルパーとして社会で活躍する方を支援します。	
第2期事業計画	
現 状	受講料の一部を町で助成しておりましたが、15年度で廃止しています。

家族介護慰労金

サービス内容	
要介護4又は5に該当する町民税非課税世帯に属する在宅の高齢者であって、過去1年間介護保険のサービス(年間1週間程度のショートステイの利用を除く)を受けなかった高齢者を現に介護している家族に対し、年間100,000円の慰労金の支給を行います。	
第2期事業計画	
現 状	対象となる家族はなく、実績はありません。

施設入浴サービス

サービス内容													
家庭では入浴が困難な介護保険でサービスを受けられない高齢者等を対象に施設で入浴サービスを行ないます。													
第2期事業計画													
入浴機会を確保し、健康保持と保健衛生を目指します。													
現 状	<p>利用者と利用回数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成14年度</th> <th colspan="2">平成15年度</th> <th colspan="2">平成16年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8人</td> <td>183回</td> <td>6人</td> <td>186回</td> <td>3人</td> <td>128回</td> </tr> </tbody> </table> <p>利用者が介護保険サービスに移行され、利用人数が減少しています。</p>	平成14年度		平成15年度		平成16年度		8人	183回	6人	186回	3人	128回
平成14年度		平成15年度		平成16年度									
8人	183回	6人	186回	3人	128回								

(3) 保健サービス

健康手帳

サービス内容			
健康診査の記録、その他老後における健康の保持のために必要な事項を記載し、自らの健康管理と適切な医療の確保に資するため交付します。			
第2期事業計画			
住民が自ら活用しやすいように、健康手帳のあり方の検討と様式の改善及び活用を図ります。			
現 状	健康手帳発行件数(40歳以上の医療以外の者)		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	400	396	351
発行数はやや減少傾向です。			

健康教育

サービス内容								
生活習慣病・寝たきり・認知症を予防するための知識を得、予防するための改善ができるよう個別・集団で健康教育を実施します。								
第2期事業計画								
生活習慣病の予防、介護予防のため、健康に関する知識の普及を図り、健康の保持と健康への自覚を高めるよう支援します。								
特に高脂血症予防の個別健康教育、要介護状態などにならないための健康講座の開催、介護している家族の健康づくりに重点をおき実施します。								
介護家族健康教育 介護の学習会と交流を中心に介護者と共に歩む会、在宅介護支援センターと一緒に介護者への支援を行ないます。また、介護の学習に合わせて、介護の悩みを話し合い、リフレッシュの場となるよう支援します。								
区	分	14年度	進捗率	15年度	進捗率	16年度	進捗率	
個別健康教育								
高脂血症	計画(人)	9	66.6%	8	37.5%	8	62.5%	
	実績(人)	6		3		5		
集団健康教育								
集団 健康教育	実施回数	計画(回/年)	45	148.9%	65	121.5%	65	110.8%
		実績(回/年)	67		79		72	
	実施延人員	計画(人)	1,685	98.5%	1,500	122.9%	1,500	125.7%
		実績(人)	1,660		1,843		1,886	
介護家族健康教育								

実施回数	計画(回/年)	6	100.0%	6	33.3%	6	16.7%
	実績(回/年)	6		2		1	
実施延人員	計画(人)	60	193.3%	60	78.3%	60	28.3%
	実績(人)	116		47		17	
現 状	<p>個別健康教育 平成 14 年度から高脂血症「要指導」の方々を対象に、医療機関と連携して 6 ヶ月継続的に保健師と管理栄養士が生活習慣指導の改善を支援しています。</p> <p>生活改善を行なうには、継続的に支援していく方法が効果的であり、健康運動相談と合わせて実施することで、運動と食事の支援を継続的に実施でき、検査数値の改善がみられるようになりました。</p> <p>集団健康教育 参加者数は徐々に増加しています。</p> <p>生活習慣病予防や健康づくりなどをテーマに保健推進員や食生活改善推進員や老人クラブ、主婦を対象に実施しています。</p> <p>介護家族健康教育 回数、参加者数は減少していますが、介護者や関心のある方々と一緒に介護の学習会と交流を中心に「介護者と共に歩む会」の自主的活動となるように在宅介護支援センターと共にバックアップしてきました。</p>						

健康相談

サービス内容								
個々の健康問題について明らかにし、生活習慣病予防のための行動を生活の中に取り入れることができるよう、問題解決の方法について検討します。								
第2期事業計画								
地域の会館などを利用し、住民の生活に近い場所で相談に応じられるように配慮するとともに、健康教育や健康診査などの事業の機会を有効に活用し、相談しやすい体制を整備します。 また、介護家族者の心身の健康などに関する相談を推進します。								
区 分			14年度	進捗率	15年度	進捗率	16年度	進捗率
健康相談								
重点 健康相談	実施 回数	計画（回/年）	44	15.9%	24	88.9%	24	91.7%
		実績（回/年）	17		27		22	
	実施 延人員	計画（人）	437	65.0%	360	109.1%	360	118.3%
		実績（人）	284		393		426	
介護家族 健康相談	実施 回数	計画（回/年）	6	100.0%	6	16.7%	6	0%
		実績（回/年）	6		1		0	
	実施 延人員	計画（人）	60	40.0%	60	16.7%	60	0%
		実績（人）	27		10		0	
総合 健康相談	実施 回数	計画（回/年）	150	90.7%	190	85.8%	190	72.1%
		実績（回/年）	136		163		137	
	実施 延人員	計画（人）	150	584.7%	1,600	83.0%	1,600	86.9%
		実績（人）	877		1,328		1,391	
現 状		<p>重点健康相談 参加者は増加傾向です。 基本健康診査や巡回ドックで経過観察や精密検査が必要となった方に対し、健康相談を実施し、未受相者には電話相談を実施しています。</p> <p>介護家族健康相談 「介護者と共に歩む会」の活動の充実、在宅介護支援センターの介護に関する相談などで町の相談件数は減少しています。</p> <p>総合健康相談 健康運動相談の実施と共に、受相数が増加し、運動と栄養の両面からの健康づくりの支援が行なわれています。</p>						

健康診査

サービス内容							
40 歳以上の町民に対し、生活習慣病及びがんの早期発見・早期治療のため、各種検診や事後指導を行います。							
第 2 期事業計画							
健康診査は生活習慣病などの予防や早期発見を目的に継続的に実施し、データバンクを活用した効果的な周知、健診、事後の管理を実施します。							
また、がん検診は、がんの早期発見・早期治療を目的として、特に壮年期のがん検診受診率を向上させるため、対がん協会による個別受診体制を継続します。							
区	分	14 年度	進捗率	15 年度	進捗率	16 年度	進捗率
基本健康診査受診率	計画 (%)	46.0	64.6%	35.0	113.7%	36.0	87.8%
	実績 (%)	29.7		39.8		31.6	
胃がん検診	計画 (%)	30.0	71.0%	21.0	99.0%	21.0	95.7%
	実績 (%)	21.3		20.8		20.1	
肺がん検診	計画 (%)	30.0	77.7%	22.0	104.1%	22.0	100.0%
	実績 (%)	23.3		22.9		22.0	
大腸がん検診	計画 (%)	30.0	74.0%	20.0	109.0%	21.0	98.6%
	実績 (%)	22.2		21.8		20.7	
子宮がん検診	計画 (%)	30.0	74.3%	20.0	105.0%	21.0	98.6%
	実績 (%)	22.3		21.0		20.7	
乳がん検診	計画 (%)	30.0	77.7%	21.0	104.3%	21.0	104.8%
	実績 (%)	23.3		21.9		22.0	
現 状	14 年度から、巡回ドックやがん検診の受診の際に、次年度の受診意向を確認し、継続受診を促すことで、受診者の定着を図っています。						

リハビリ教室（機能訓練A型）

サービス内容							
在宅の脳卒中後遺症患者及び特定疾病患者に対し、現在の生活機能を維持するとともに、自己の健康管理ができるよう、機能訓練のためのレクリエーションや作業療法を行います。							
第2期事業計画							
介護保険サービスを利用していない方を中心に生活リハビリを実施し、自立支援を継続します。またねこやなぎの会(リハビリと交流会を目的とした集い)を継続し、主体的な活動に結びつくよう支援し、ボランティアの協力を得ながら会の運営をサポートしていきます。							
区	分	14年度	進捗率	15年度	進捗率	16年度	進捗率
A型							
参加延人数	計画(人)	436	91.7%	350	116.3%	350	120.9%
	実績(人)	400		407		423	
実施回数	計画(回)	36	105.6%	24	112.5%	24	116.7%
	実績(回)	38		27		28	
現 状	リハビリ教室は、作業療法士・言語聴覚療法士等専門職を適時導入し、機能訓練に重点を置くとともに、交流や自助グループとしての役割が発揮されています。 17年度からねこやなぎの会は自主グループとして活動を開始しています。						

住民参加型閉じこもり予防事業（機能訓練B型）

サービス内容							
外出の機会が少ない高齢者を対象に、心身の活性を図れるプログラムを組んで、地域スタッフ(ボランティア)、北海道医療大学、社会福祉協議会、在宅介護支援センターとの連携により、かすみ草の集い(太美地区)及び友遊会(当別市街地区)として継続実施します。							
第2期事業計画							
今後ますます住民の主体的な運営ができるよう支援し、閉じこもりがちの方が外出し、交流できるよう実施地区の拡大を図っていきます。							
区	分	14年度	進捗率	15年度	進捗率	16年度	進捗率
B型							
参加延人数	計画(人)		%	480	105.4%	480	109.8%
	実績(人)	624		506		527	
実施回数	計画(回)	21	128.6%	24	100.0%	24	100.0%
	実績(回)	27		24		24	

現 状	<p>B型は、地域参加型閉じこもり予防事業として、平成11年度から太美地区で「かすみ草の集い」、平成13年から当別地区で「友遊会」を実施しています。</p> <p>町と北海道医療大学、当別町社会福祉協議会、住民との協働で企画から当日の事業を実施しています。</p> <p>アンケートでは、「集いの日は普段より笑うことが多い」96%、「生活にはり(楽しみ)が増えた」84%、「当地域への親しみが増した」84%と参加者の多くの方が何らかの効果を自覚しています。</p> <p>かすみ草の集いについては、自主的運営がすすめられています。</p> <p>実施地域の拡大には至っていないが、福祉のまちづくり事業、さくら館のサロンなど高齢者を支える地域づくりがすすんできています。</p>
-----	--

高齢者の健康づくり・介護予防事業

第2期事業計画				
<p>介護予防(寝たきりや認知症など要介護状態になることを予防)のために、平成14年度は、健康な高齢者を対象に温泉・銭湯等の利用に併せ、健康づくりや介護予防に関する講演会や健康相談、レクリエーションを実施。誘い合っでかけることにより、社会的孤立感の解消と、自立した生活の助長につながるよう支援します。地域の代表者を対象に、高齢者が要介護状態につながらないように学ぶことや、高齢者を支える地域づくりのきっかけとして、平成15年度において「転倒予防教室」を実施します。</p>				
区 分		14年度	15年度	16年度
回 数	実績(回)	11	5	5
延人数	実績(人)	409	113	109
現 状	<p>14年度は温泉・銭湯を利用した講演会、健康相談、レクリエーションを実施し、15年度16年度は地域のリーダーを育成することを目的とした転倒予防推進講座を実施しました。</p> <p>17年度においては、転倒の危険のある高齢者を対象に「転倒予防教室」を実施していきます。</p>			

訪問指導

サービス内容							
寝たきり高齢者及び虚弱高齢者（介護保険申請外や認定外）に、保健師や栄養士が定期的な訪問指導を行います。							
第2期事業計画							
<p>健診結果をもとに要指導者に対して訪問を実施し健診結果の理解と生活習慣等の改善指導を行います。また、ひとり暮らしの高齢者や閉じこもりがちの方、認知症の疑いのある方など介護予防的視点で支援し、また健康に不安のある介護家族についても関係者と連携し支援の強化を図ります。</p> <p>各関係機関と連携し、住民が相談できる体制整備とそれに伴う訪問指導を位置づけていきます。</p>							
区	分	14年度	進捗率	15年度	進捗率	16年度	進捗率
訪問回数	計画（回/年）	219	39.3%	130	54.9%	130	25.4%
	実績（回/年）	86		71		33	
検診要指導者数	計画（人）	14	85.7%	10	0%	10	0%
	実績（人）	12		0		0	
介護予防対象者	計画（人）	179	34.4%	100	65.0%	100	29.0%
	実績（人）	62		65		29	
介護家族	計画（人）	26	46.2%	20	30.0%	20	20.0%
	実績（人）	12		6		4	
現 状	<p>町の保健師による訪問指導は減少傾向で、実施回数は約 25.4%の進捗率です。その他の実績として、国保保健師による重複・多受診訪問指導は、14年度 23 人 15年度 25 人 16年度 27 人と、着実に実績を伸ばしています。</p> <p>平成 12 年度より介護保険が開始され、要介護者には、ケアマネジャーが支援しており、また在宅介護支援センターでは、介護に関するさまざまな相談や情報を提供しており、介護予防対象者には個別の支援を中心に、相談や家庭訪問の実施を強化してきている状況です。</p>						